

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	塩尻四宿400年祭(街道交流事業)
事業主体 (連絡先)	街道交流事業実行委員会 塩尻市大門八番町13-10
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,235,914円(うち支援金:1,920,000円)

事業内容

1 皇女和宮御下向行列

塩尻に縁のある皇女和宮が徳川将軍家へ輿入れの様子を再現した仮装行列を実施

- (1) 開催日:11月6日(日)
- (2) 場所:藪原宿(木祖村)→奈良井宿(塩尻市)
- (3) 行列参加者:70人 ※応募総数98人
- (4) 来場者数:約7,500人
- (5) その他:

ア 和宮道中お菓子の販売

和宮道中御菓子「深秋の姫道中」を約300個限定販

イ 和宮御前の提供(有料)

「特製和宮御膳」を予約制により提供。

※場所:こころ音(奈良井宿) ※提供数7食

ウ 着地型旅行商品の企画

市内旅行代理店(㈱)トラベルオフィス)と連携し、
着地型旅行商品(行列参加型奈良井宿への宿泊付)
を企画・販売 ※申込者無し。

エ 他地域等との連携

袋井宿(静岡県袋井市)、太田宿(岐阜県美濃加茂市)、馬籠宿(岐阜県中津川市)と連携した事業PR

2 宿場の日事業(宿場祭)

各宿場の歴史をたどるパネル、各宿場に残る記念品、文献、民俗資料等の展示を(各宿場のガイド付き)を実施

- (1) 開催日:11月6日(日)
- (2) 場所:檜川公民館奈良井分館
- (3) 来場者数:約2,200人
- (4) その他:
 - ア 郷土料理の振る舞い(山賊汁)
 - イ 人力車の運行:約100人利用
 - ウ 煎茶席:約70人利用
 - エ 着物で町歩き体験:利用者無し



【和宮行列】



【記念菓子】



【和宮御膳】



【宿場の日事業】

(別記様式第12号)(第3の8関係)

3 街道ウォーキング事業

(1) 初期中山道ウォーキング

ア 開催日：10月2日(日)

イ コース：岡谷駅～小野駅

※塩尻駅～日出塩駅～桜沢～小野駅
は、大雨による土砂崩れのため中止

ウ 参加者数：約100人

(2) 皇女和宮御下向行列と歩こう

ア 開催日：11月4日(金)～6日(日)

イ コース：藪原駅～鳥居峠～奈良井宿

ウ 参加者数：約300人



【街道ウォーキング】

4 展示事業

各宿場の歴史をたどるパネル、各宿場に残る記念品、文献、民俗資料等の展示

(1) 木曾漆器祭・奈良井宿場祭での展示

ア 開催日：6月4日(土)～5日(日)

イ 場所：檜川公民館奈良井分館

ウ 来場者数：約2,000人

(2) 宿場の日事業における展示

2 宿場の日事業のとおり

(3) 「街道を歩こう」、「皇女和宮行列写真展」

ア 期間：3月20日(祝)～3月31日(金)

イ 場所：塩尻市市民交流センター1F及び3F

ウ 内容：(ア)69宿のパフレット配布、浮世絵等の展示

(イ)11月6日(日)に開催した皇女和宮行列の写真展示及び動画の上映

(ウ)市内6宿場パネル、学習発表会成果物の展示

エ 来場者数：約8,000人



【展示事業】

【皇女和宮御下向行列】



【展示事業】

5 地域文化に触れる総合学習

地域住民が講師となり、各学校へ出向き総合学習の一環として授業を行い、地域資源である宿場、街道等について学習・研究

(1) 開催期間：5月から10月まで(延べ11回)

(2) 場所：各小、中学校及び塩尻宿、永福寺

(3) 講師：地域住民(実行委員会のメンバー含む)

(4) 参加校数：2校(塩尻市立塩尻東小学校、塩尻市立塩尻中学校)

(5) 学習発表会：学習の成果を市民に発表する機会を設定

ア 開催日：平成29年2月18日(日)

イ 場所：塩尻総合文化センター

ウ 来場者数：約150人



【総合学習】



【学習発表会】

(別記様式第12号)(第3の8関係)

6 中山道を通じた関連市町村との交流会(会議、意見交換会)の開催

(1) 街道を活用した広域観光の推進について検討する会議、交流会等の開催

信州中山道セミナーの開催

期日: 3月21日(火)

参加対象団体: 県内25宿関係団体(商工会議所、行政、観光協会等約40団体)

講師: 角田 薫

クラブツーリズム(株)スポーツ旅行センター街道あるき担当

(2) 中山道ロゴマークの活用及びPR

街道のイメージアップ(誘客促進)及び認知度の向上を図るために、69宿関係団体等にPRを行った。

【他団体等の活用例】

- ・小さな旅(木曾観光連盟発行)
- ・Ms Life 木曾特集(株信濃毎日新聞)
- ・中山道六十九次を歩く募集ツアーパンフレット(株山陽新聞事業者)
- ・広報誌「佐久広域63号」(佐久広域連合)

(3) 中山道のPR

4 展示事業 (4) 「街道を歩こう」、「皇女和宮行列写真展」のとおり

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 宿場関係者が連携して積極的に事業実施に関わったことで、組織力の向上に繋がった。
- 2 地域住民が広く関わった(参加した)イベントを実施することができ、地域への愛着、誇り及びおもてなしの心を醸成するとともに、地域づくり実践者の増加に繋がった。(和宮行列等に関わった住民参加人数約150人)

※全体事業のほか、各宿場(地域)で独自の事業が実施され、地域づくり実践者の増加に繋がっている。

(11月12日(土)塩尻宿小野家、永福寺を活用した事業 約150人参加)

- 3 小、中学校の学習会、学習発表会の機会を通じて、次世代を担う子どもたちに文化を継承することができた。また、子どもたちが地域への愛着と誇りを醸成するとともに、子どもたちが地域住民に発信することにより、住民の地域への愛着と誇りを醸成することができた。

【参加校: 2校(小学生1グループ、中学生4グループ。前比同)】

※学校の協力が必要不可欠であるため同数にはなるが、継続して実施することに重点を置く。

【学習発表会来場者数: 約150人。前比60%増】



【中山道セミナー】

【目標・ねらい】

- ① 組織の確立
- ② 地域資源の発掘、磨き上げ、情報発信
- ③ 住民の愛着と誇りを醸成
- ④ 地域の伝統・文化・歴史の継承
- ⑤ 交流人口の増加

※自己評価【B】

【理由】

- ・ほとんどの事業来訪者数等は、目標数を超えた
- ・住民を広く巻き込んだ事業が実施できた。

(別記様式第12号)(第3の8関係)

4 「皇女和宮御下向行列」については、高い誘客効果及び観光客の消費を促すことができた。

【奈良井宿飲食店売上げ：通常時(週末)の約2.5倍以上※店舗によって差有り】

5 「皇女和宮御下向行列」共通資源として蕨原宿、馬籠宿と連携して事業をPRすることで、相乗効果を得ることができた。また、全国中山道宿場会議のエスカレーションとして設定したことで、沿線関係団体に共通資源の活用方法を発信することができた。

6 県内25宿関係団体等が集まる機会をつくることで、今後も継続的に情報共有や意見交換を行うとともに、宿場間連携が実施できる体制づくりの第一歩となった。

7 各種事業の実施により交流人口の増加、地域の情報発信・知名度の向上に繋がった。

※各事業計画申請時来場者見込数→実績

(1)皇女和宮行列：約8,000人→約7,500人(前比約10%増)

(2)宿場の日事業：約2,000人→約2,200人(前比約10%増)

(3)街道ウォーキング：約1,700人→約400人(前比約70%減)

(4)展示事業：約4,000人→約10,000人(前比同)

(5)地域文化に触れる総合学習参加校：2校→2校(前比同)

学習発表会来場者数：約150人→約150人(前比50%増)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1 実行委員会の活動を基に市内6宿場の連携がより一層密になり、組織全体の活動のほか、宿場ごとの活動にも他の宿場との連携・交流を交えた取り組みが行われるようになってきた。また、地域住民代表も組織に参加しているため、組織全体の活動に地域住民が参加してきていることから、引き続き活動を継続させることにより地域づくり実践者を増加させたい。(地域活性化に繋げたい。)

2 今後も長期にわたり地域資源を活用できるよう、学校との連携により次世代の担い手を育てる仕組み作りを行っていききたい。

3 「皇女和宮御下向行列」については、高い誘客効果及び観光客の消費を促すことが期待できるため、地域の特性(奈良井地区、木曾平沢地区は漆器産業が盛ん)を活かした産業の振興と商業の活性化に繋がる事業にしていきたい。平成29年度は、奈良井宿からの支援を受けて継続開催する予定。

4 県内25宿が連携できる体制づくりを行うとともに、連携した取組みにより県内中山道への誘客促進、交流人口の増加を図りたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある